

国内グループ会社

ゼオンポリミクス

会社紹介

ゼオンポリミクス株式会社は、「高品質企業を目指そう」をスローガンに、工程異常・クレームの撲滅に取り組んできました。

以前は、ゴムコンパウンドを作る工程では粉塵が発生するのが当たり前と考えられてきましたが、「粉の舞わない工場づくり」を実現するため、現在さまざまな取り組みを行っています。粉塵発生箇所の集塵方法見直しと、作業方法の見直しを行い、2012 年度には本格的な粉塵対策工事に着工する計画を進めています。

また、働く環境の整備として、2011 年度は統合コントロール室の改造や休憩室の新設を行いました。

現場の「3S3 定[※]」では、安定・安全な工場作りを目指して、倉庫の 3S3 定改善プロジェクトを立ち上げました。3 直操業体制に適合した、「正否・安全・やり易く」の視点で保管ができる仕組みづくりを実施しています。

※ 3S3 定

整理・整頓・清掃・定位置・定品・定量を推進する考え方



休憩室

環境安全活動

1. 産業廃棄物のゼロエミッション活動

埋立処分量の削減活動を 2003 年度(180トン以上)から開始しました。分別・リサイクル・中間処分の業者を選定し、2011 年度には、埋立処分量 4 トンまで削減する事ができました。その結果、リサイクル率は 97%まで上げることができ、2012 年度はリサイクル率 100%が実現する予定です。

2. 環境関連データ

ゼオンポリミクス(株)大津事業所		2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	6	5	5	5	5
	使用量(トン)	171	90	194	148	165
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	216	167	201	195	171
	埋立処分量(トン)	121	101	95	25	4.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		-	-	-	-	45
CO ₂ 排出量(トン)		2,757	2,250	1,987	2,230	1,938
エネルギー使用量(原油換算、kL)		1,634	1,329	1,507	1,697	1,573

ゼオンポリミクス(株)川越事業所		2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	6	3	3	3	-
	使用量(トン)	62	81	56	9.8	-
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	-
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	150	90	48	46	-
	埋立処分量(トン)	93	51	8.9	12	-
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		-	-	-	-	-
CO ₂ 排出量(トン)		994	855	414	103	-
エネルギー使用量(原油換算、kL)		571	352	266	56	-

地域との共生活動

第 54 回大津市民駅伝大会参加

毎年 2 月に開催される大津市民駅伝大会では、2011 年の中継地点としてトイレや休憩場所を提供しました。また、トイレの通路、階段や案内板を整備することで、一層の協力を行いました。

大会パンフレットには大会協力会社として、当社の社名も記載され、大津市民への知名度アップにもつながりました。

当日は日曜日にもかかわらず、社員の 7 割に当たる 62 名が応援に集まり、当社チームも過去最高の 27 位(41 チーム中)の成績を上げることができました。今後も、地域活動に積極的に参加していきます。



当社前の駅伝中継地点



新設したトイレ案内表示